

The DIY SQUARE mag

VOL.8



CAINZ CARD POINT

50pt
present!!!



アンケートでポイントプレゼント!!

Special
Feature:

Meet the DIYer Paradise

特集
世界のDIYerを訪ねて
[サンフランシスコ編]
feat. Sabrina Belara

➡ CAINZ CARD POINT 50pt Present !

アンケート回答でカインズカードポイント50ポイント進呈!

アンケート締切:9月30日

※ポイントは締切の翌月中旬頃に付与します。号ごとに、おひとり様1回までご参加いただけます。

M

Meet the DIY Paradise



Photographer: Ken Goto

PLACE:
**San Francisco /
California, USA**

PERSON:
**Sabrina
Belara**

サステナブルな考えが生み出すグリーン空間

カリフォルニア州サンフランシスコのベイエリアに暮らすサブリーナ。普段はハイスクールで英語教師と特別支援学校の教員をしている彼女が熱心に行なっているDIYがガーデニングだ。自宅にあるパティオ(中庭)でさまざまなグリーンを育てたり、グリーンを植える鉢植えや棚を作ったりしている。何気ない気持ちでガーデニングDIYを始めたというサブリーナだが、新型コロナウイルスが流行した昨今、このパティオの存在にとっても気持ちを支えられたという。「私が住んでいるサンフランシスコの街や、ベイエリアと呼ばれる地域はもともととても緑が豊かな場所なの。この街で自分専用のパティオを持てたことはとても幸せなことだわ。特に感染を防ぐためにマスクを1日中着用しなければならない状況にある今、この場所は私にとって聖域

みたいなものになっているの。屋外で存分に空気を吸うことができ、気のおけない仲間と安心してリラックスできる場所を持てたことにとっても感謝してるわ」

そんなサブリーナのガーデニングDIYには彼女なりのこだわりがある。それは新品の製品をできるだけ買わずに、古材やヴィンテージのアイテムを探してきて再利用すること。古材をただ再利用するのではなく、より価値のあるものへと改修して利用するアップサイクルと、スリフトストア(日本でいうリサイクルショップのようなもの)やガレージセールで魅力的な中古品を見つけて利用するスリフティングという考え方を特に大切にしている。「お金を使わずにパティオを美しく飾る素材を見つけるのは大変だけど、スリフティングの対象を探すことは、大

Photographer: Ken Goto



DATA:

サブリーナ・ペララ。サンフランシスコのベイエリア出身。高校の英語教師と特別支援教育をしている。今の関心事は環境問題やサステナブル。友人のデザイナーと組んで古着をアップサイクルした服作りを計画中。

古材やスリフトショップで手に入れたもので作られているサブリーナのバルコニー。素材や形の違うさまざまなものでDIYされているが、不思議と統一感があり、彼女らしいガーデニング空間となっている。

きな楽しみのひとつでもあるの。スリフトストアでいい感じの棚を見つけたら、どうすれば私のバルコニーに似合うか想像して、カスタムしてみるの。缶詰の空き缶や瓶も上手く利用すれば素敵に見せることもできるわ。アップサイクルやスリフティングという考え方はとてもサステナブルだし、大事な考えだとも思っているわ。実はガーデニングに使っている道具の多くも父が使わなくなったものを譲り受けたの]

たくさんのグリーンを育てる難しさは感じながらも、さらに自分らしいガーデニングDIYを目指す彼女の次なる目標はバルコニーをひとつの庭のようにすることだと話す。「ハーブのような繊細な植物を自分でうまく育てるのはなかなか難しいけれど、今後も根気よくガーデニングをやってみようと思ってる。バルコニーを最大限

に活かしたいから、将来的には食用植物のための小さな庭にするの。料理に使えるちょっとした野菜が自宅で採れたら素敵でしょ。ハーブをたくさん植えたパーティカルガーデンやサラダガーデンを計画中よ]

「私にとってのDIYは、想像力、自律性、創造性、そして忍耐。それはつまり、とてもクールでサステナブルなやり方を考えて、取り組むってことなの。DIYって人によって色々な活動があると思うけど、DIYに対する考え方の根本は共通していると思ってるわ。今後はDIYな服作りにも取り組む予定。友達と協力して、古着のアップサイクルやカスタマイズを楽しむわ!」。ガーデニングにとどまらず、サブリーナのクリエイティブでサステナブルなDIYはこれからも続いていく。



DIY is Sustainable



カインズで販売しているDIYグッズの使い方や、
長年愛用しているアイテムをDIYersに紹介してもらいます。
今回はカルチャー企画室の會田和美さんに愛用しているギアの魅力を知りました！

教えてくれたのは
會田和美さん
(カルチャー企画室)



Q このアイテムの
気に入っているポイントを
教えてください。

私のおすすめはペースト状のニス「ソリッドカラー」です！布やスポンジ、ウエットティッシュに取り色を付けたものに塗り込んで使います。カラーバリエーションも豊富で、乾きも早い、後片付けも簡単と言うことなしの逸品です。

Q このアイテムを使用する時、
どんなところが
便利だと感じますか？

ペンキと違って準備する道具が少ないところ！
こちらは塗り終わったウエットティッシュを処分するのみ。簡単って嬉しいですね！

Q どんなものをつくる時に、
このアイテムを
使っていますか？

部分的に色を変えたいところや、ペンキで塗るほどでもないサイズのものをペイントするときに使っています。

Q このアイテムを使ったDIYで
挑戦したいことは
ありますか？

食品衛生法適合の商品で口に入れるものに使っても問題ないので、キッチン周りや子供、ペットのおもちゃなんかも使用してみたいですね！



SOME CULTURE



CAINZに勤務するDIYerたちに、DIYにまつわるあんなことや、こんなことを紹介してもらったミニコラムページ。
CAINZ流DIYの定義はとっても幅広く、料理やお散歩までDIYとして捉えています。
今回は〈いつメシDIY。〉〈DIYersのひみつ道具〉の2企画を掲載！



料理好きなDIYerに、とっておきのアレンジレシピを教えてくださいました。
今回登場するのはカインズスタッフのバーネット真奈さんと齊藤和也さんのおふたり。
「お手軽チョコスコーン」と「もやしナムル」のレシピを紹介してもらいます。

教えてくれたのは
バーネット真奈さん
(ITプロセス推進部)



齊藤和也さん
(マーケティング本部
プロセス改革部)



recipe:
Choco Scone
チョコスコーン

- 材料
- ・ホットケーキミックス 1袋
 - ・バター or マーガリン 3スプーン程度
 - ・牛乳 or 豆乳 50ml
 - ・チョコ お好みのもの
 - ・はちみつ 適量

作り方

- ① 材料を全て食品用の袋に入れて塊になるまで混ぜる。
- ② お好みのサイズにしてトースターで焼く(780~1000Wで15分程度)。



point

洗い物も少なくて済むし、
材料は目分量でOK!
忙しい朝にもおすすめに
レシピです。

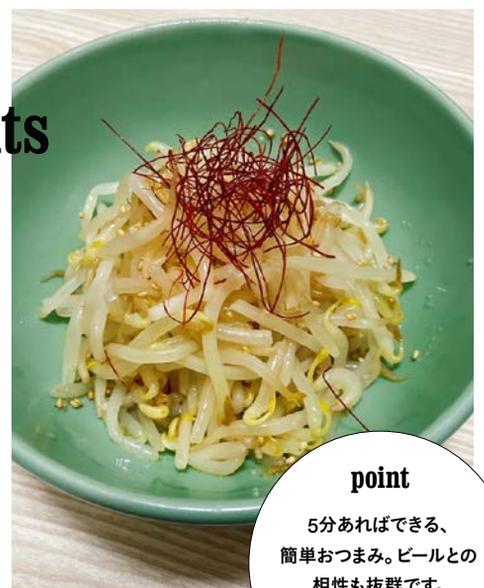


recipe:
Bean sprouts namul
もやしナムル

- 材料
- ・もやし 1袋
 - ・ごま油、醤油 適量
 - ・すりんにんにく 適量
 - ・豆板醤、ラー油 適量

作り方

- ① もやしを耐熱皿に乗せてレンジで3分間温める。
- ② レンジから取り出して、水分をしっかりと切る。
- ③ 調味料と混ぜ合わせたら、あっという間に完成！



point

5分あればできる、
簡単おつまみ。ビールとの
相性も抜群です。

